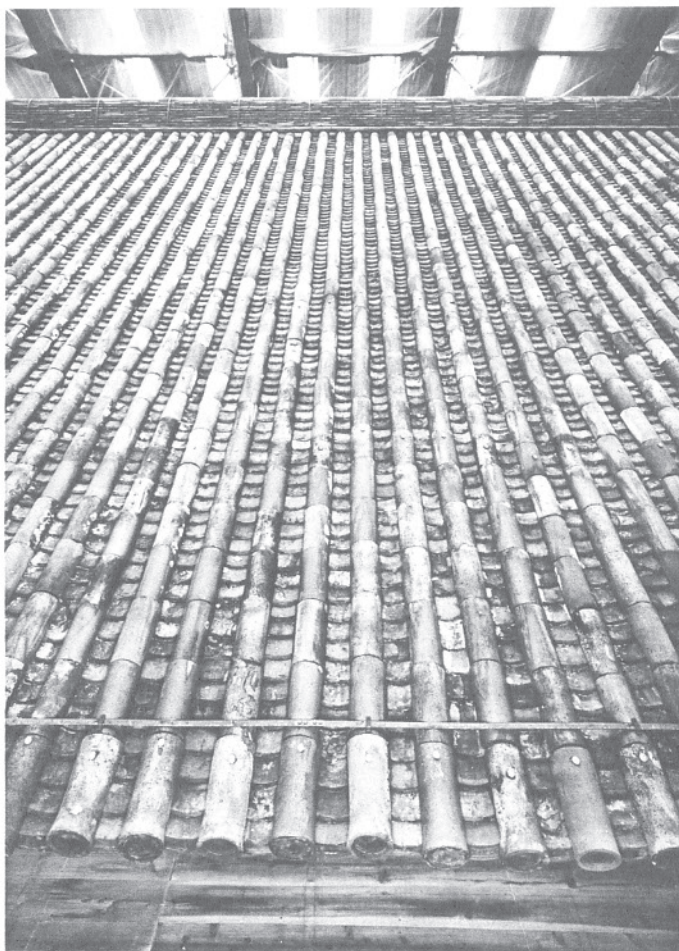




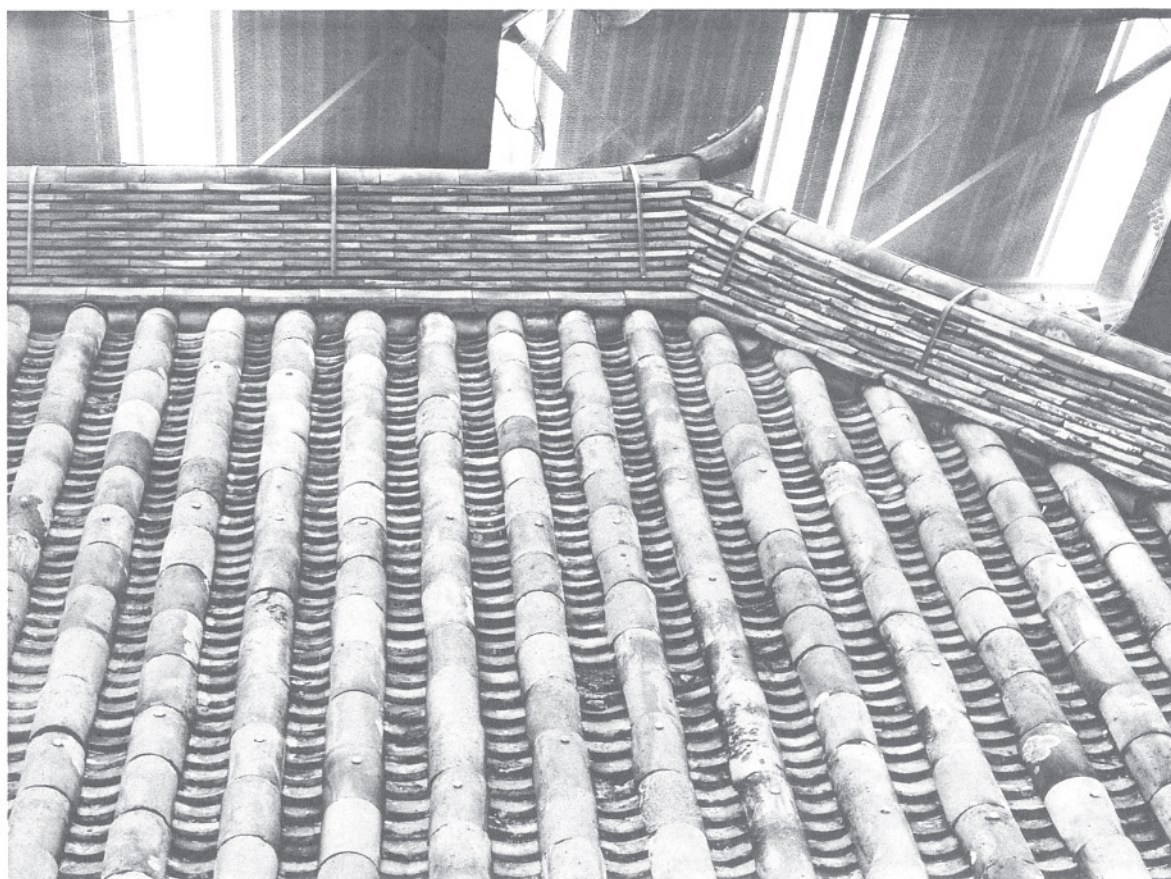
53 修理前本瓦葺西面詳細
西面北寄りの修理前本瓦葺を西より見る。



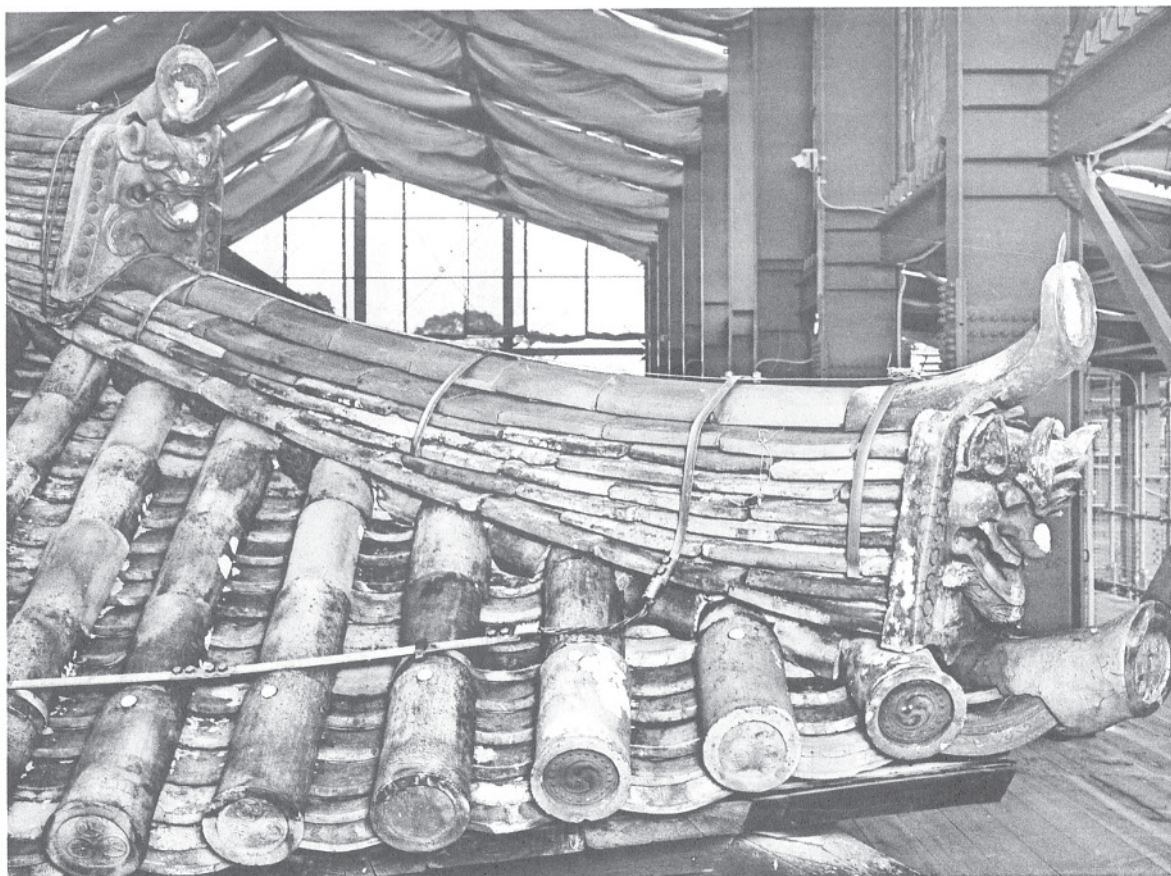
54 修理前本瓦葺東面軒先詳細
東面軒先の修理前本瓦葺を東より見る。



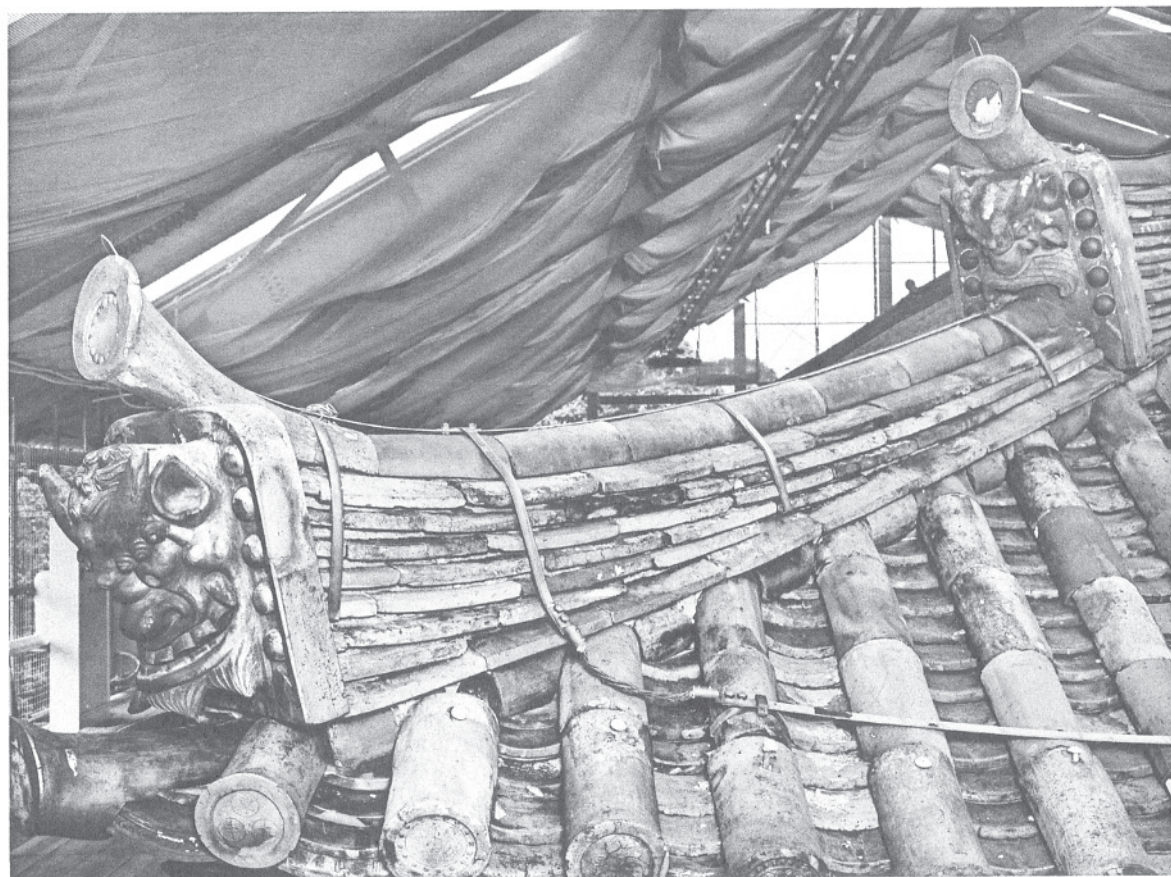
55 修理前本瓦葺東面
東面中央部の本瓦葺を東より見る。



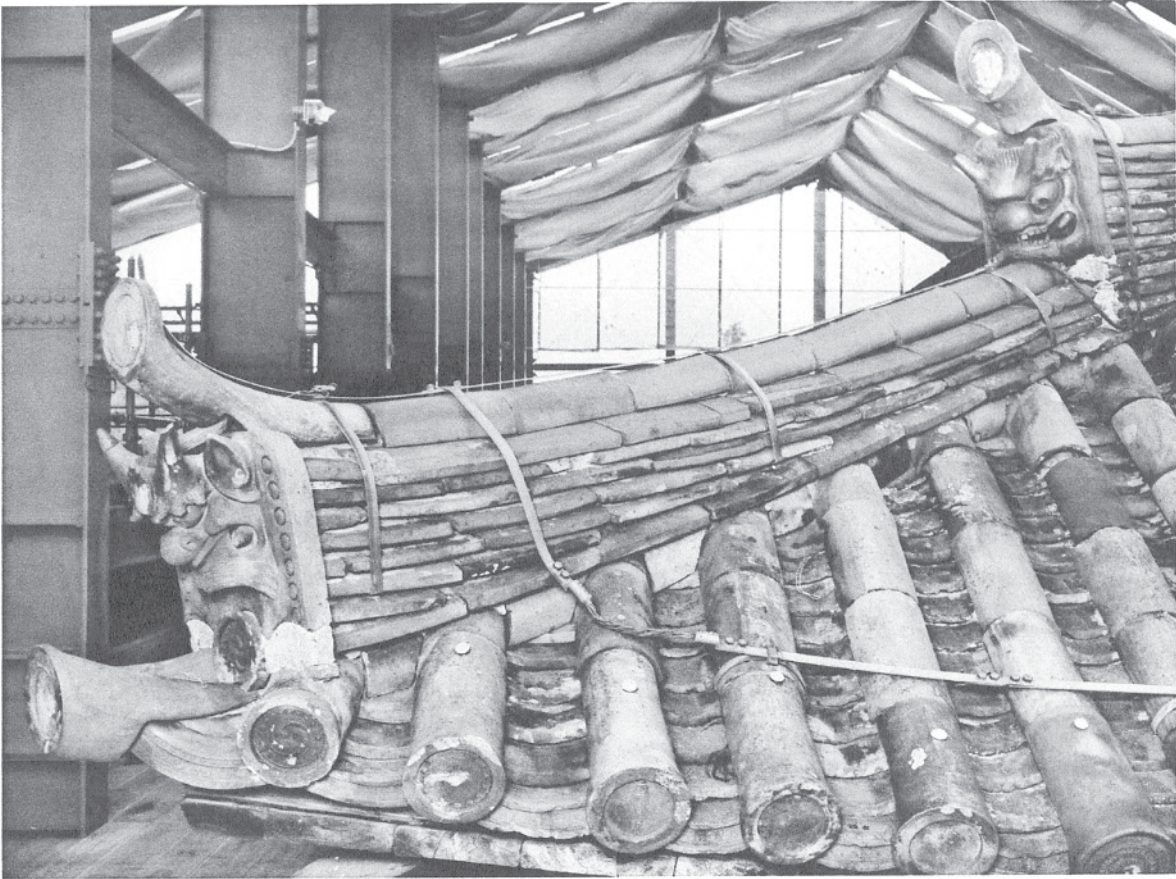
56 修理前本瓦葺大棟北端詳細
大棟の北端を東より見る。修理前、大棟の北には大正十年（1921）製の鳥衾瓦が載っていた。



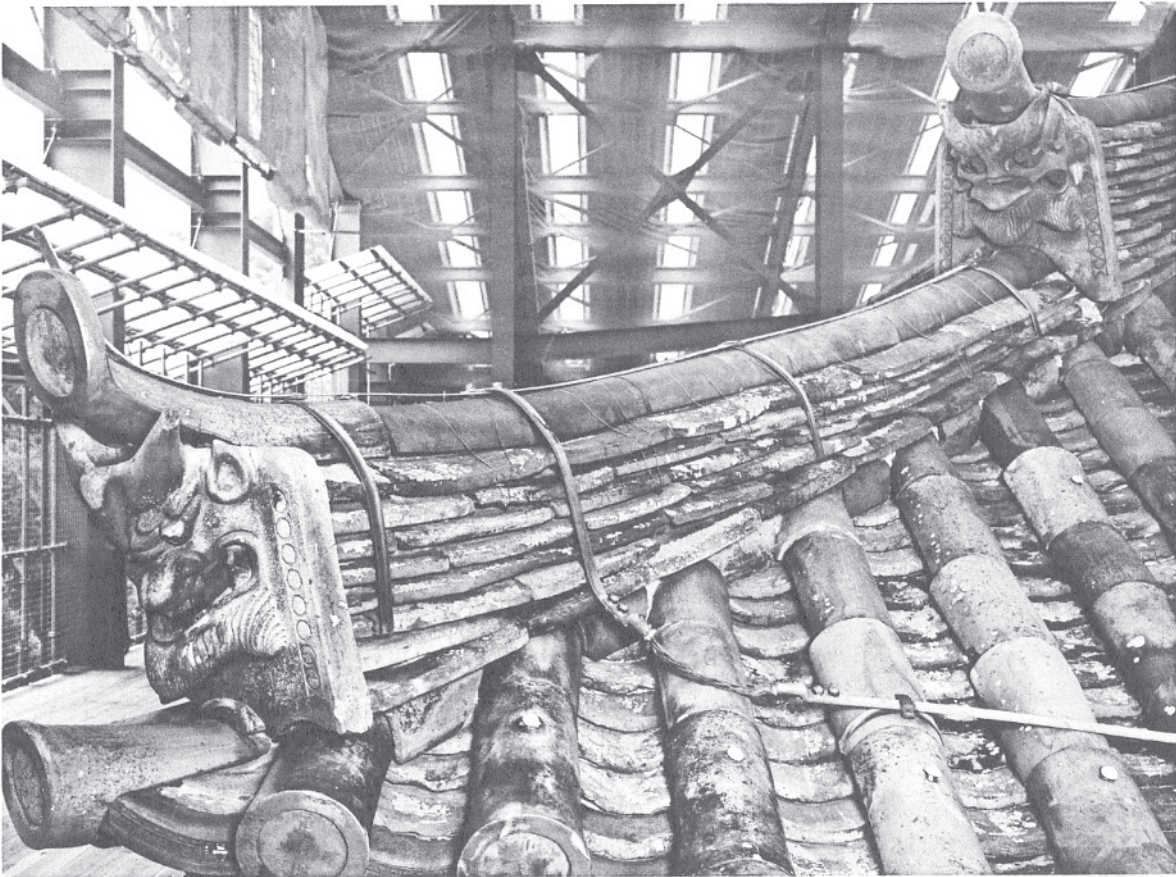
57 修理前東南隅棟の稚児棟
南より見る。二の鬼瓦向かって左側面に慶長八年（1603）の籠書がある。



58 修理前西南隅棟の稚児棟
南より見る。二の鬼瓦には両側面に慶長八年の年紀と瓦師銘が籠書されている。



59 修理前東北隅棟の稚児棟
北より見る。一の鬼瓦は足下を嵩上げしていた。二の棟にはもともと二の鬼瓦ではない鬼瓦を使用しており、足を瓦と漆喰で作っていた。



60 修理前西北隅棟の稚児棟
西より見る。一の鬼瓦、二の鬼瓦ともよく似ており、箋書からともに西の京の宗右衛門の作であることがわかる。